

# International Medical Tour in Myanmar



Day

2

## Time Schedule

9:00 JICA ミャンマーオフィス  
11:00 AA Pharmacy  
12:00 昼食  
14:00 新ヤンゴン総合病院

国際渉外部IMT部門スタッフ、明貝怜美です！  
今回初参加のIMT、2日目からは施設訪問が始まりました。実際に現地の薬剤師体制や医療体制に触れる最初の機会、教育の大切さや日本との違いの多さに驚くことが多い1日でした。メンバーは訪問先で説明を受けた後、質問をしたり意見交換を行うことで理解を深めていました。また中にはAAPharmacyで実際に薬を購入してみても日本製品と比較していたメンバーもいました。

### JICA ミャンマーオフィス 肥沼佳菜

1つ目の訪問先であったJICAでは、現在のミャンマーの医療、特に薬の分野について教えていただきました。自国であまり薬を生産できないため、輸入した薬品がほとんどであり、その中には偽薬が含まれているということに最も衝撃を受けました。



### AA Pharmacy(地域薬局) 大河原未純美

ミャンマーの薬局は日本と違い、薬剤師の人から口伝で教わった薬の知識のみで販売している店員の方がいることに驚きました。正しい薬の知識をもって販売する事で、さらに的確な服薬指導が出来るのではないかと思います。



### 新ヤンゴン総合病院(公立病院) 野田奨乃 明貝怜美

新ヤンゴン総合病院は日本とミャンマーの友好関係によって設立された病院です。病院は四階建てになっており様々な治療を受けることができる仕組みになっていました。また、特定疾患による診察も曜日毎に異なっており、場合によっては薬が処方されないということには驚きを感じました。さらには、病院の医療関係者の方々は継続的な医学教育や研究もされていることで、非常に献身的で、医学に対する熱意を感じました。しかし、3日目に訪れた私立病院のパンライン国際病院とは大きく異なり、男女別に病室が分かれていたり、日本ではあまり見られない治療や院内環境の格差があったのは私たちにとって大きな驚きでした。

